

bis  
series コーヒーメーカー 家庭用

## 取扱説明書

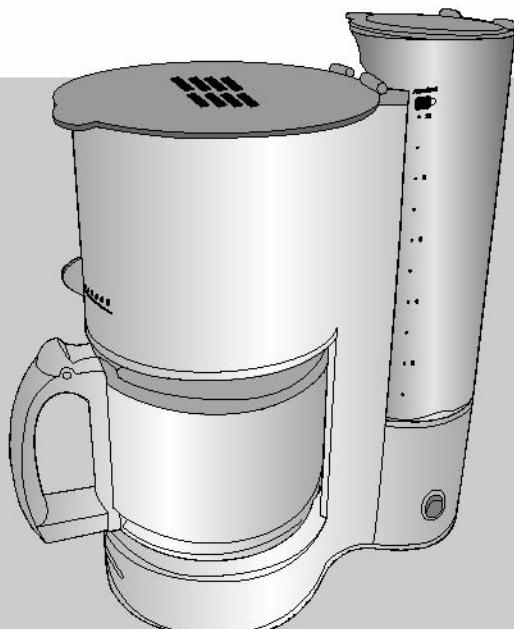
製品番号 EPD-C2038

### 保証書別途添付

保証書にお買い上げ日、販売店名の記入があるかをお確かめください。

- このたびはコーヒーメーカーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになった後は、お使いになった方がいつでも見れるところに保管してください。

安全のご注意	1~2
お願い	2
各部の名前とはたらき	3
ドリップホルダーとタンクの準備	4~6
正しい使いかた	7~8
お手入れについて	9
故障かな?と思ったら	10
仕様	10
保証とアフターサービス	11



## 安全上の注意

必ずお守りください

●商品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人の危険、財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

### 表示の説明



#### 警告

「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷※1を負うことが想定されること」を示します。



#### 注意

「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害※2を負うことが想定されるか、または物的損害※3の発生が想定されること」を示します。

※1:重傷とは、失明や、けが、やけど、(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

※3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかる拡大損害をさします。

### 絵表示の説明

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

### 警告



#### 改造はしない

分解禁止 また修理技術者以外の人は、分解したり修理を行わない。

火災・感電・ケガの原因になります。修理はお買い上げの販売店または、問い合わせ電話番号にご相談ください。



無理な扱い禁止 コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重い物をのせたり、挟み込んだり、加工したりしない  
火災・感電の原因になります。



#### 蒸気口や浄水フィルターに触ったり、顔などを近づけない

接触禁止 やけどの原因になります。



禁止 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない  
やけど・感電・けがの原因になります。



#### 定格15Aのコンセントを単独で使う

コンセントを単独で使う 他の器具と併用して使用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



禁止 ガラスサーバーなしで使わない  
やけどをすることがあります。



#### 水につけたり、水をかけたりしない

水ぬれ禁止 ショート・感電の原因になります。



ぬれ手禁止 ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない  
感電やけがをすることがあります。



#### コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

使用禁止 ショート・感電の原因になります。



交流100Vのコンセントを使う 電源は交流100V専用コンセントを使用する。  
交流100Vの火災・感電の原因になります。



#### 電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む

奥まで差し込む 感電・ショート・発煙・発火の原因になります。

## ⚠ 注意

 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く  
プラグを抜く けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに先端の電気プラグを持って引き抜く  
プラグを持って抜く 感電やショートして発火することがあります。

 不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない  
禁止 やけど、火災の原因になります。

 使用中や使用後しばらくは保温板、ドリップホルダー・フィルターなどにふれない  
操作禁止 やけどの原因になります。

 抽出中にボトル(ガラス容器)をはずさない  
禁止 やけどの原因になります。

 壁や家具の近くで使わない  
禁止 蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。

 ガラスサーバーをのせたまま、本体を動かさない  
禁止 やけどやけがの原因になります。

 お手入れは冷えてから行う  
冷えてから おこなう 高温部に触れ、やけどの原因になります。

 熱い保温プレートの上にコードをのせない  
禁止 コードが破損し、火災・感電の原因になります。

 抽出後、すぐに水タンクに水を入れない  
禁止 ヒーターが熱くなっているため、熱湯蒸気が出て、やけどの原因になります。

## お願い

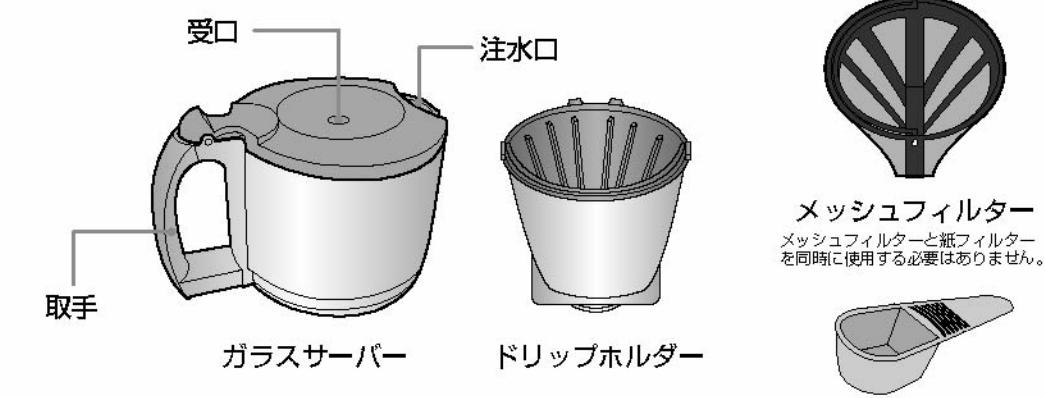
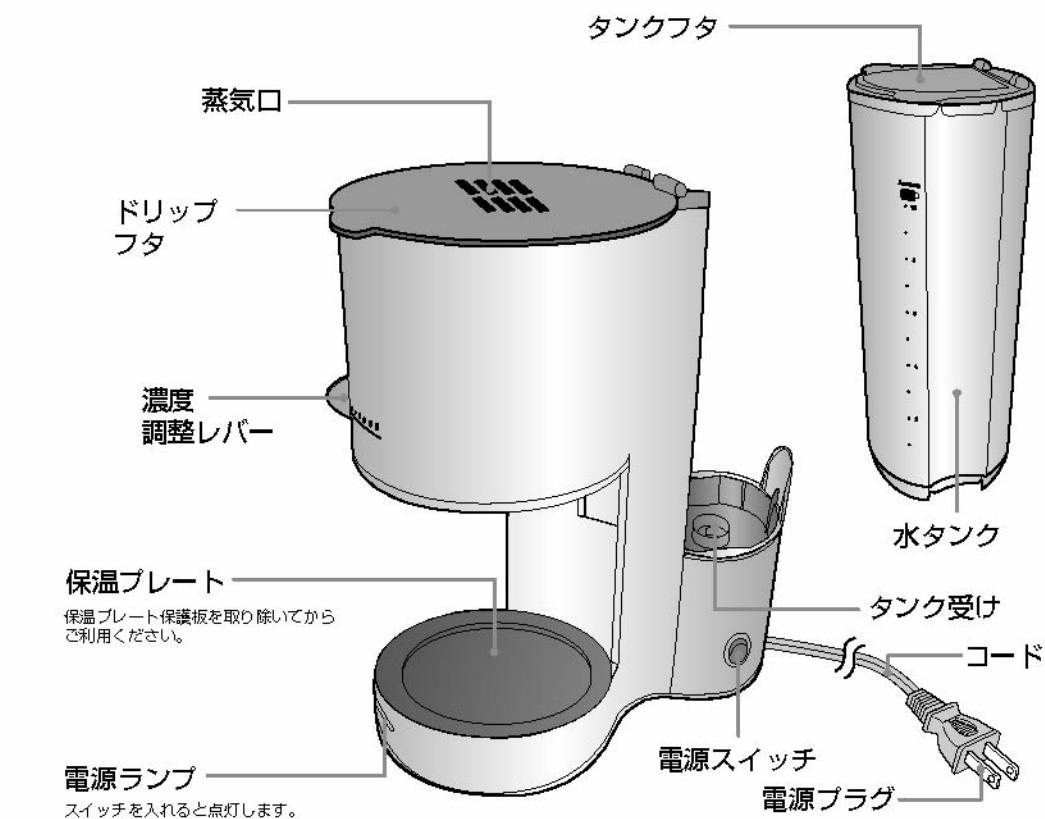
ガラスサーバーを直接火にかけたり、電子レンジで加熱したり、傷つけたり、硬いものにぶつけないでください  
破損する原因になります。割れや欠けが発生したら、すぐに交換してください。

本体にふきんなどをかぶせないでください  
本体の上にふきんなどをかぶせると、本体の変形の原因になります。

水タンクの中に水以外のものを入れないでください  
(湯、牛乳、コーヒー、アルカリイオン水など)  
故障・変形の原因になります。

タンク内に熱湯を入れないでください  
故障・変形の原因になります。

## 各部の名前とはたらき



※ドリップホルダーとメッシュホルダーは購入時には本体に収納されています。

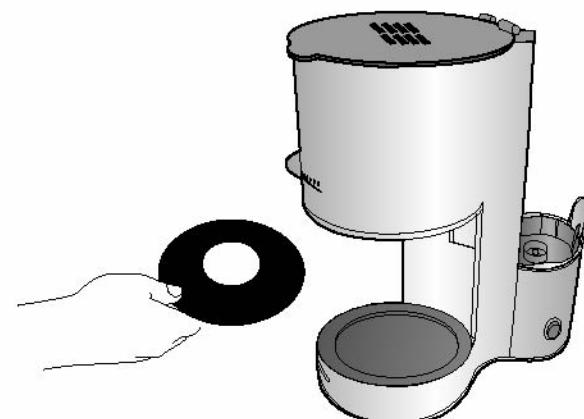
計量スプーン (1コ)

# ドリップホールダーとタンクの準備

保温プレート保護板を取る／ドリップホールダーをセット

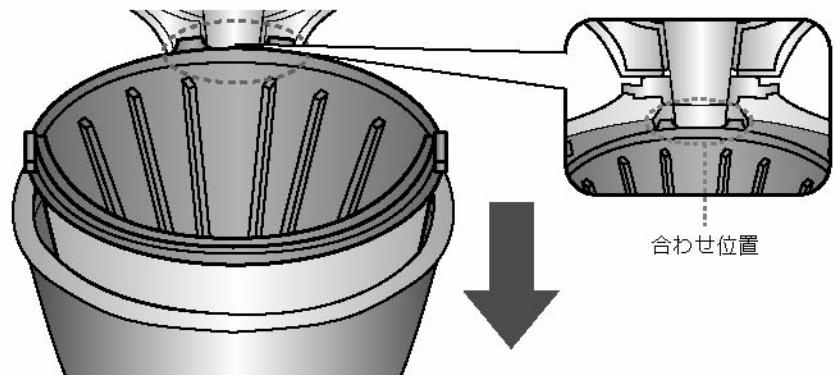
**1** 保温プレートから保温プレート保護板を取り除いてください。

※出火の原因となりますので必ず取ってからお使いください。



**2** 本体にドリップホールダーをしっかりとセットしてください。

※奥までしっかりとセットしてください。

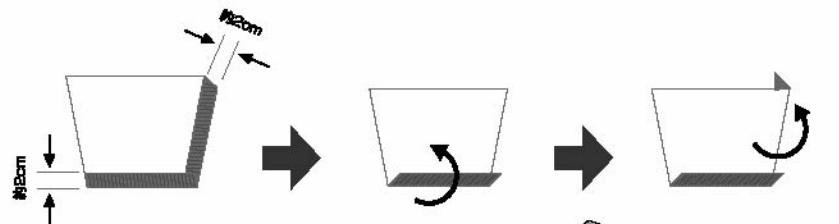


フィルターをセットする／コーヒー粉を入れる

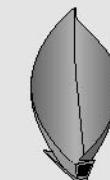
**3** メッシュフィルターまたは紙フィルター(別売)をドリップホールダーにセットしてください。

メッシュフィルターでコーヒーを抽出すると、コーヒー粉が混じることがあります。気になるときは、紙フィルターを使用して抽出してください。

紙フィルターの折り方 ●底部を上に折り、側面を裏へ折り返します。



どちらか片方をセットして下さい。

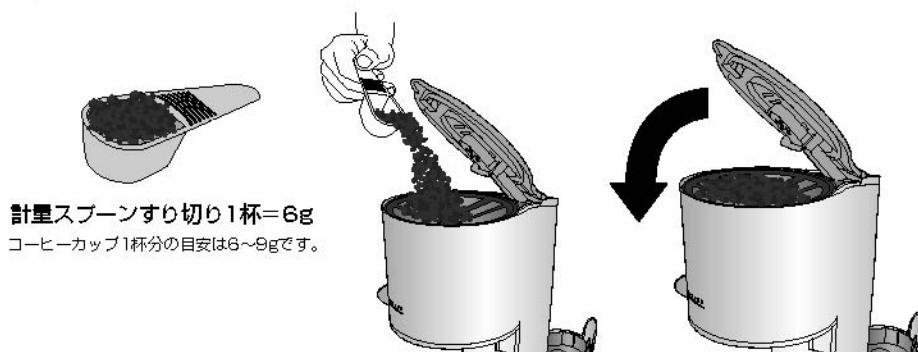


紙フィルター



メッシュフィルター

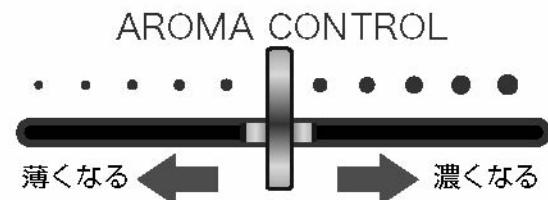
**4** コーヒー粉をセットしたフィルターに入れてからフタをしてください。



計量スプーンすり切り1杯=6g  
コーヒーカップ1杯分の目安は6~9gです。

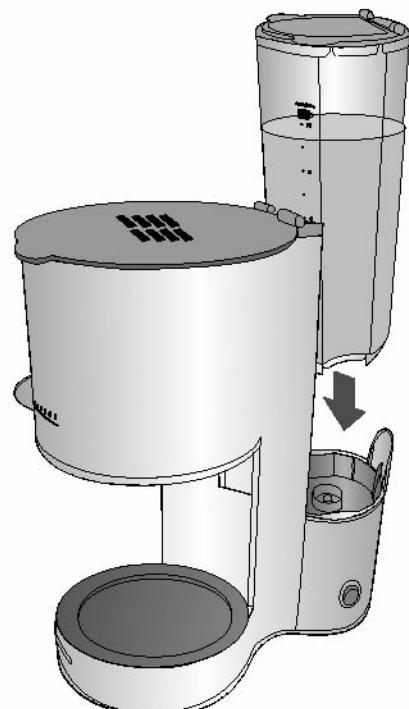
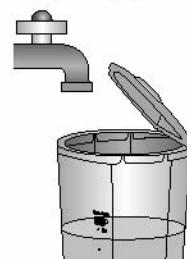
## 濃度を調整する／タンクに水を入れる

### 5 お好みの濃度に合わせて濃度調整レバーを調整してください。



### 6 タンクに水を入れ、タンクフタを閉め、本体にセットしてください。

- タンク受けにタンクを根元までしっかりと入れます。
- タンクメモリ容量を超える水は入れないでください。



#### 水を入れるときの目安

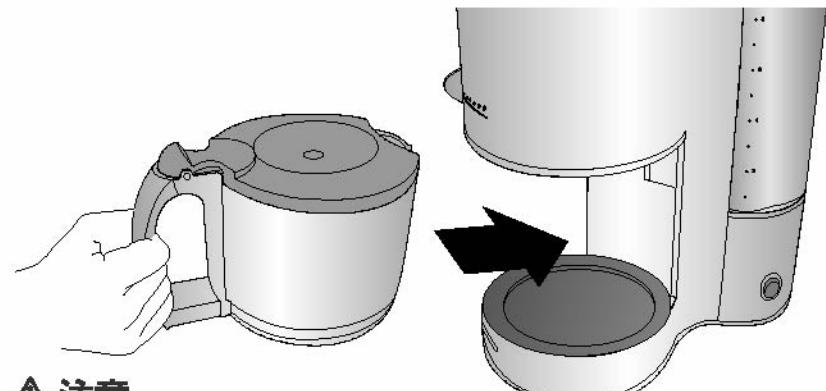
レギュラー コーヒー用目盛り Regular	アメリカン コーヒー用目盛り American
● 12	● 10
●	●
● 10	● 8
●	

※目盛りは・が一杯分となります。

## 正しい使いかた

### コーヒーを作るとき

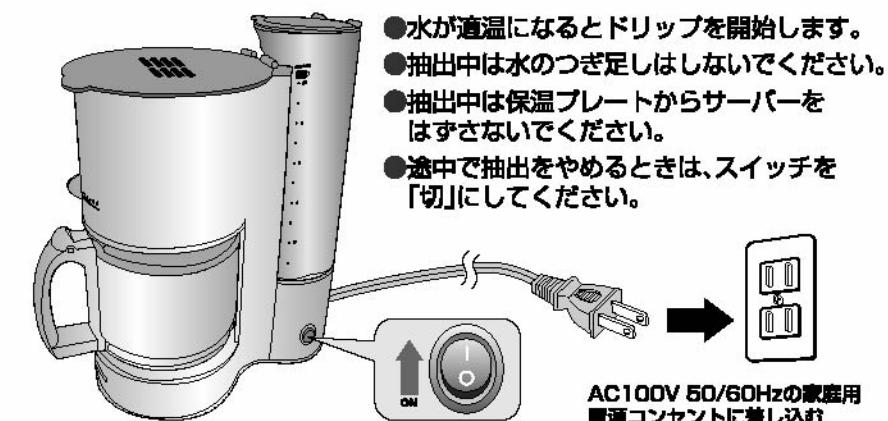
#### 1 ガラスサーバーを本体にセットしてください。 ※ガラスサーバーは空の状態にしてセットしてください。



#### △ 注意

- ・サーバーをセットしていない、又はサーバーの蓋を開けた状態で使用しないで下さい。ドリップストッパーが開かず、コーヒーが滴まりあがります。
- ・保溫板に水滴がついていないのを確認してください。(水滴がついているとガラスサーバーが割れてしまう恐れがあります。)

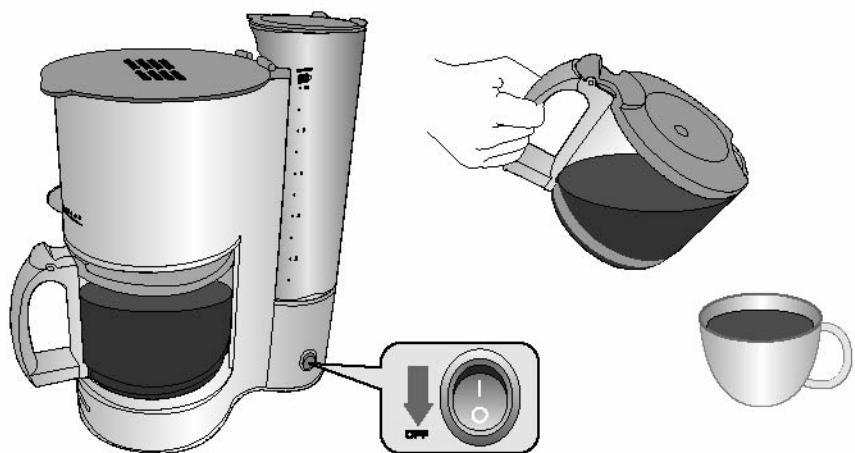
#### 2 電源プラグをコンセントに差し込み、スイッチを「ON」にしてください。



AC100V 50/60Hzの家庭用  
电源コンセントに差し込む

## コーヒーを作るとき（つづき）

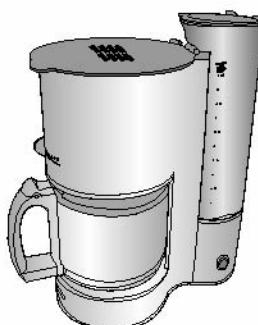
### 3 抽出が終わったら、スイッチを切りコーヒーを注ぐ



#### 続けてコーヒーを作るとき

本体が冷めるのを待ち、「コーヒーを作るとき」の手順に従って作ります

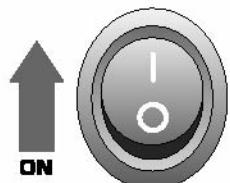
●抽出終了後すぐに水を入れると、ヒーターが熱くなっているため、蒸気が噴出する場合があります。



#### 保温するとき

保温を続けるときは、スイッチを「ON」のままにしておきます

●長時間保温すると風味が悪くなります。早めにお召し上がりください。



## お手入れについて

### 警告



本体は水につけたり、水をかけたりしない  
ショート・感電の原因になります。

水ぬれ禁止

### 注意



お手入れは冷えてから行う  
高温部に触れ、やけどの原因になります。

冷えてから行う

#### お願い

- みがき粉やたわし、ベンジン・アルコール・シンナー・化学ぞうきん、住宅用・住宅家具用合成洗剤、カビ取り用洗剤などは使わないでください。故障や変形の原因になります。
- 本体、タンク、タンクふたは40°C以上の湯で洗わないでください。故障や変形の原因になります。
- 本体、タンク、タンクふたは食器洗い乾燥機や食器乾燥機を使わないでください。  
故障や変形、割れの原因になります。

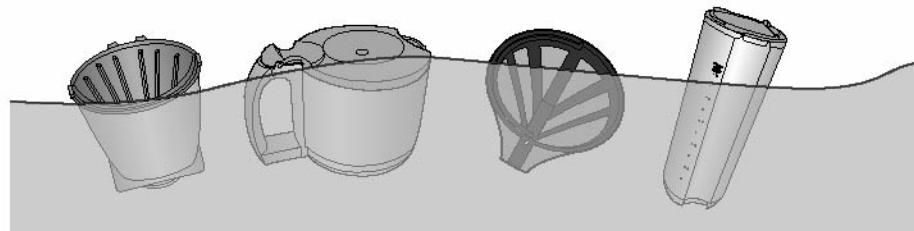
#### 本体について

- 台所用中性洗剤を浸した布を固くしぼってふき、  
洗剤が残らないように乾いた布でふきとってください。
- 本体を保管するときは、ドリップが終わったあと、  
2~3分空のまま通電し本体内部の水を抜いてください。



#### 水タンク、ガラスサーバー、メッシュフィルター、ドリップホルダーについて

- 台所用中性洗剤を入れた水、またはぬるま湯に入れ、軟らかいスポンジなどで洗い、  
洗剤が残らないようによくすいでください。



# 故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、この表で症状をお確かめください。

なお、これらの処置をしても直らない場合には購入された店舗、または「お問い合わせ番号」までご連絡ください。

このようなときは

お調べいただくこと

処置のしかた

コーヒーが抽出されない	電源プラグがコンセントに差し込んでありますか。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	スイッチが「OFF」になっていませんか。	スイッチを「ON」にしてください。
	水タンクに水は入っていますか。	水タンクに水を入れてください。
	水タンクが正しくセットされていますか。	水タンクを正しくセットしてください。
	コーヒーの粉が細かすぎませんか。	中びきで抽出してください。
コーヒーがあふれて抽出できない	コーヒーの粉を多く入れていませんか。	正しい分量で抽出してください。
	水タンクの最大水容量を超えていませんか。	水の分量を守ってください。
抽出時間が長い、抽出量が少ない	コーヒーの粉を多く入れすぎていませんか。	正しい分量で抽出してください。
	ミネラルウォーター等カルシウムの多い水を使用していませんか。	本体内部に水あかが溜まっている恐れがあります。
	水タンクにお湯を入れて使用していませんか。	タンクや本体内部が変形している恐れがあります。

## 仕様

電 源	AC100V 50/60Hz
消費電力	800W
サ イ ズ	本体:幅 約152mm×奥行き 約268mm (レバー含まず)×高さ 約365mm(タンク取付時)
重 量	本 体:約1.8kg
タンク容量	約1.8L
一杯分容量	レギュラー:約135ml アメリカン:約180ml
コード長さ	1.5m
材 質	PP
付 属 品	ドリップホルダー/メッシュフィルター/ガラスサーバー/計量スプーン/水タンク
計量スプーン容量	約6g(すり切り1杯)

# 保証とアフターサービス

よくお読みください

## 保証書

- 保証書は別添付になります。
- 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。購入時の領収書も必ず保証書に添付をして下さいますようお願いします。
- 保証書はよくお読みになり大切に保管して下さい。

## 保証期間

お買い上げ日から1年間です

オークション販売、転売については保証期間であっても保証対象外となりますのでご了承ください。

## 持ち込み修理品になります。

出張修理対応はしておりません。

## アフターサービスについて

弊社の商品は、持ち込み修理での対応とさせて頂きます。出張での対応は一切致しません。  
商品に不具合のある場合は、事前に弊社までご連絡戴きお送り頂くか、購入店にお持ち下さる様お願い申し上げます。

## 修理を依頼

取扱い説明書の内容をお確かめいただき、直らない場合は、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または当社「お問い合わせ番号」までご相談下さい。

### ■保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店または当社の担当が修理又は、交換処理をさせていただきますので、おそれありますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

### ■保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

### ご連絡内容

品 名	コーヒーメーカー
品 番	EPD-C2038
お買い上げ日	年 月 日
故障状況	具体的に説明してください

### ■修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

**【技術料】**は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

**【部品代】**は、修理に使用した部品代です。

**【見積代】**は、機器の故障原因を調べる際の手数料です。  
(修理キャンセル時に発生します。)

**【送料】**は、修理時に発生する、往復の送料はお客様ご負担です。

お問い合わせ番号

03-3863-9066

【受付時間】 10:00~12:30 13:30~17:00 (祝祭日以外の月曜日~金曜日)

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-13 岩本町日光共同ビル2階